

プロジェクト報告書

団体名 東京恵明学園乳児部

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

人材育成研修

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

人材育成研修:4年間かけて検討してきた職員の人材育成を成果あるものにしていくために、コンサルタントを入れて全職員で研修する。一般職員には、自己改革とスキルアップへの取り組み方を研修し、リーダー職員には、やる気向上を見出すリーダーシップについて研修し、学園全体の経営改革に取り組むことにした。
職員スキル向上研修:記録の書き方について、大学教授の今井和子先生に來園していただき、研修を行った。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

人材育成研修:前半2時間は、全職員対象に、「LIFO」を使い、職員1人1人が持っている強みと弱みを理解し、他の職員や子ども達とどの様にコミュニケーションをとっていくか研修を行った。午後2時間は、リーダー職員を対象に、午前の研修内容を踏まえ、チームとなる職員とどの様にコミュニケーションをとることが必要かを研修した。
尚、講師はこの4年間指導してもらった㈱ビジネスコンサルタントの伊藤氏に担当していただいた。
職員スキル向上研修:記録の書き方について、大学教授の今井先生に來園していただき、日頃の記録の書き方についてご指導していただき、今後の記録の書き方について研修を行った。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

今後、学園の小規模化を進めることに向けて、子ども達へのコミュニケーションだけでなく、職員同士のコミュニケーション能力を上げ、より良い運営が行えるようにする。
来年度から、職員の体制に大きな変化があることもあり、新しい核となるリーダー職員への育成と自覚を与える。
来年度から、部屋の小規模化が進み、更に子どもへの記録の書き方が詳しくなることが予想される。その為、研修を行い、記録の書き方について検討する。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

前半2時間の研修:職員同士のコミュニケーションは、当たり前のようにしていると思っていたが、人にはそれぞれの考え方やパターンがあり、必要に応じて話し方や言い回しを代えることも必要と感じた。
後半2時間の研修:今後、数人のチームを引っ張っていく立場の大変さと難しさを再確認した。相手や内容によって、コミュニケーションをうまく使うことがチーム全体をより良く動かしていくポイントだと改めて実感した。
職員スキル向上研修:今後の記録の書き方について、職員同士で話し合い、子どもの記録をより良いものにしていくことが必要と感じた。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし